

ケアセンターけやき 通所リハビリテーションセンター

遠藤 真理(通所リハビリ / 介護福祉士)

- 功 績** 体調不良者及び利用者家族への親身な対応とドライバーとの連携で適切な送迎変更の指示を行い地域の安心に貢献した功績
- 推 薦 者** 事務営繕栄養科 主任：島山智貴
- 推 薦 理 由** 通所事業所の送迎業務は、様々な状況に対応する経験を積める環境であります。
- 道路環境やご利用者状況、また公共の事件や事故においても、業務進捗が左右されることは珍しくはありません。
- 今回、送迎途中において、助けが必要な方の対応とお待ちになっているご利用者への配慮と安心をドライバーや現場職員と連携し早急に届けた対応は、理想的だと感じました。また、躊躇せず人としての行動ができる人間力に惹かれ、誇りに思いました。理事長賞に推薦いたします。

内 容

2025年6月上旬(雨)

お迎えで添乗員としてドライバーとご利用者宅へ向かいました。

ご利用者のお宅へ到着した際、年配の男性が倒れているのをご家族が発見して座らせたタイミングでアタフタしている状況でした。ご利用者の乗降をドライバーが対応し、ご家族に変わって男性の対応をしました。男性の顔には出血があり、話しかけるも何を言っているかわからない状況でしたが、救急車に連絡。

救急車が到着するまでの間、傘を差しながら男性に寄り添い、遅れている送迎業務の手配を進めました。

リハ自部署に連絡し、お迎えが遅れる旨の連絡依頼と、他の送迎車で、どの便がお迎えに行けるかを判断しその便のドライバーへ依頼。

連絡を受けた事務やセラピスト・ドライバーも状況を理解し、お待ちのご利用者への早急な対応を実施できました。

ご利用者の家族の方からは、代わりに対応してもらったことの感謝、お待ちのご利用者からは、車が遅れている現状の連絡と理由が信頼となって支持されております。

適切な対応と早急な判断が地域の安心に結びついた事案です。